

News Release

平成 2 1 年 9 月 8 日
消 費 者 庁

消費者安全法の重大事故等および 消費生活用製品安全法の重大製品事故に係る公表について

消費者安全法第 1 2 条に基づき関係機関等から通知のあった重大事故等および消費生活用製品安全法第 3 5 条第 1 項の規定に基づき事業者から報告のあった重大製品事故について、別添 1、別添 2 のとおり公表します。

消費者安全法の重大事故等に係る公表について

..... 別添 1

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

..... 別添 2

【お問い合わせ先】

消費者庁消費者安全課

(本発表資料の趣旨に関すること)

担当：村上、梅井

電話：03-3507-9202(直通)

(消費者安全法の重大事故等)

担当：辻野、岩井

電話：03-3507-9264(直通)

(消費生活用製品安全法の重大製品事故)

担当：服部、榎本

電話：03-3507-9204(直通)

消費者安全法の重大事故等に係る公表について

消費者安全法等に基づき、9月1日から9月4日までに関係行政機関等から生命・身体被害に関する消費者事故等として通知された事案は84件、うち重大事故等として通知された事案は24件でした。
概要について、以下のとおり公表します。

1. 通知件数

関係行政機関より9件（食品－5件、医療－1件、自動車－1件、火災等－2件）、地方公共団体等より16件（製品－10件、施設－3件、役務－3件）、事業者より59件（製品－59件）、計84件通知。

2. 重大事故等として通知された事案^(※)（24件）

(※) 消費者安全法に規定する重大事故等に該当するかどうかも含めて確認・調査中のもの

(1) 関係行政機関（1件）

・自動車製作者から国土交通省に報告のあった自動車の不具合による事故情報（別紙1参照）

(2) 地方公共団体（8件）

・別紙1の事案（3件：被害拡大のおそれがないと考えられる5件を除いたもの）については、被害拡大防止の観点から、通知のあった地方公共団体に対して対応状況を確認し、その結果を踏まえ、今後の対応を検討する予定

●9月1日通知

スチームアイロンの使用による胸、腹のやけど

●9月2日通知

折りたたみ自転車の使用による右肩鎖骨骨折

●9月3日通知

シーソー（遊具）の使用による背骨圧迫骨折

(3) その他（15件）

・事業者からの報告（製品）は、消費生活用製品安全法に基づく公表資料参照

3. 上記以外の情報

■食中毒情報

食品衛生法関連では、5件通知（全て営業停止等の処分を実施）

●9月1日通知

岐阜県

8名が下痢、嘔吐等の症状

宮城県

18名が下痢、嘔吐、腹痛等の症状

香川県

5名が下痢、嘔吐等の症状

●9月2日通知

埼玉県

9名が下痢、嘔吐、腹痛等の症状（病因物質：腸炎ビブリオ）

●9月4日通知

千葉県

6名が腹痛、下痢等の症状（病因物質：腸炎ビブリオ）

4. 特記事項

■腸管出血性大腸菌O157食中毒の発生について（別紙2参照）

9月5日及び7日、厚生労働省から、山口県防府市内、奈良県橿原市内、及び京都府木津川市の飲食店（屋号：ペッパーランチ）において、「和牛入りサイコロステーキ」（メニュー名：角切りステーキ）が原因食品として疑われる腸管出血性大腸菌O157食中毒が発生した旨公表されているところです。

本件については、9月7日、当該事業者の全ての系列店舗が休業するとともに、営業再開にあたっては、各地方公共団体衛生部署による監視指導が行われることとなっています。

今後の被害拡大の防止、同種・類似事案発生の防止のため、厚生労働省、地方公共団体等との連携を強化しています。

5. 留意事項

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

【問合せ先】

消費者庁 消費者安全課

辻野、岩井

電話：03-3507-9263

FAX：03-3507-9290

■関係行政機関からの通知

報告受理日	事故発生日時	種類	車名・通称名	型式	初度登録年月	走行距離 (km)	不具合装置名	事故等の態様	被害状況	発生原因
平成21年9月4日	平成21年7月30日	乗用自動車	ダイハツ・ ロッキー	F300S	平成4年11月	21711	燃料装置	山中にて約30分間アイドリングで駐車後、室内で煙草に火をつけた途端、引火した。	火災(重傷者1名、軽傷者1名)	調査の結果、後席右側トリム内に取付けられているキャスター付きホースのチェックバルブに亀裂が入っており、そこから漏れた燃料蒸気がスライターの火が引火したものと推定された。当該車両は以前から走行中にガソリン臭がしていたとのこと。現在、チェックバルブの亀裂原因について調査中。

■地方公共団体等からの通知

報告受理日	事故発生日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生 都道府県
平成21年9月1日	平成21年8月24日	スチーム アイロン	火傷 (1名)	服をハンガーにかけたまま使用できるアイロンを持ち上げた際、熱湯が飛び散り胸・腹に直径数センチの火傷が5箇所できた。	東京都
平成21年9月2日	平成21年9月2日	折り畳み自転車	右肩鎖骨骨折 (1名)	折り畳み自転車で道路を走行中、ハンドルが外れて走行不能になり転倒し、右肩鎖骨骨折。	千葉県
平成21年9月3日	平成21年8月21日	シーソー(遊具)	背骨圧迫骨折 (1名)	小学4年生と小学1年生の児童が重量のある丸太のシーソーで遊んでいる最中に、小学4年生の児童がシーソーから飛び降りたところ、小学1年生の児童が背骨を圧迫骨折した。	北海道

報道関係者 各位

平成21年9月7日
 医薬食品局食品安全部監視安全課
 食中毒被害情報管理室
 (担当・内線) 室長 熊谷 (4238)
 田中(誠) (4239)
 (代表電話) 03(5253)1111
 (直通電話) 03(3595)2337
 (F A X) 03(3503)7964

腸管出血性大腸菌O157食中毒の発生について (続報)

本日、別添のとおり、奈良県及び京都府から管轄内の飲食店（いずれも9月5日に山口県が公表した食中毒事例と同一のチェーン店）を利用した者から腸管出血性大腸菌O157を原因とする食中毒が発生した旨の連絡がありましたのでお知らせします。

今後、他の同一チェーン店における腸管出血性大腸菌O157食中毒患者の発生が、関係地方自治体から公表された場合には、随時、厚生労働省の食品安全情報ホームページにて発生状況をお知らせします。

(参考)

(株)ペッパーフードサービス（本社：東京都墨田区）の飲食チェーン店ペッパーランチにおける腸管出血性大腸菌O157食中毒発生状況（平成21年9月7日現在）

都道府県等	公表日	発生年月日※	原因施設	患者数
山口県	平成21年9月5日	平成21年8月26日	佐波川SA上り店	4名
奈良県	平成21年9月7日	平成21年8月26日	奈良アルル店	2名
京都府	平成21年9月7日	平成21年8月24日	伏見高の原ショッピングセンター店	3名

※初めに患者の症状が確認された日

厚生労働省食品安全情報ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anken/index.html>

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 2件
(うち石油給湯機1件、ガスオーブン(都市ガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 0件
該当案件なし
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 5件
(うち折りたたみ椅子(レジャー用)1件、エアコン(室外機)1件、
介護リフト1件、介護ベッド1件、脚立(三脚)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において、
審議を予定している案件 2件
(うちガスこんろ(都市ガス用)1件、オーブントースター1件)

※詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

(本発表資料のお問い合わせ先)
消費者庁消費者安全課(製品事故情報担当)
担当: 中嶋、服部、榎本
電話: 03-3507-9204(直通)

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900452	平成21年8月14日	平成21年9月3日	石油給湯機	UIB-3100TX2	株式会社コロナ	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	広島県	製造から15年以上経過した製品
A200900458	平成21年8月29日	平成21年9月4日	ガスオーブン(都市ガス用)	RN-006G	リンナイ株式会社	火災	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	神奈川県	平成21年9月1日に原子力安全・保安院にて公表済事故

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故
該当案件なし

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日	備考
A200900453	平成21年7月下旬	平成21年9月3日	折りたたみ椅子(シヤーカー用)	重傷1名	当該製品を屋内で使用していたところ、転倒し、重傷を負った。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	宮城県	
A200900454	平成21年8月21日	平成21年9月3日	エアコン(室外機)	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A200900455	平成21年8月28日	平成21年9月3日	介護リフト	死亡1名	当該製品を使用し、要介護者をベッドから車椅子に移乗していたところ、製品のアームが外れ、要介護者が床に転落して負傷し、その後、死亡した。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	大阪府	
A200900456	平成21年8月28日	平成21年9月4日	介護ベッド	死亡1名	当該製品下の可動部の隙間に頭部が挟まれた状態で発見され、死亡が確認された。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A200900459	平成21年6月29日	平成21年9月4日	脚立(三脚)	重傷1名	当該製品を使用中、バランスを崩して転倒し、重傷を負った。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	茨城県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定している案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日	備考
A200900457	平成21年8月26日	平成21年9月4日	ガスこんろ(都市ガス用)	火災	当該製品のグリルで調理中に、台所を焼損する火災が発生した。グリルの火の消し忘れにより、火災に至ったものと考えられる。	神奈川県	
A200900460	平成21年8月25日	平成21年9月4日	オーブントースター	火災	当該製品を使用して揚げ物を加熱していたところ、火災が発生した。付属の受け皿を使用せず、アルミ箔の上で加熱していたため、油がヒーターに落ち、発火したものと考えられる。	兵庫県	